

高齢者虐待防止のためのチェックリスト

高齢者(本人)の様子でおかしいと思ったことはありませんか

高齢者の虐待が疑われる場合のサインとして次のようなものが例としてあげられます。気になることがありましたら、市福祉課や村山市社会福祉協議会地域包括支援センターへご連絡ください。

【連絡先】

村山市福祉課地域福祉係 電話 0237-55-2111 内線 141

村山市社会福祉協議会地域包括支援センター 電話 0237-53-9123

態度	サイン	チェック
態度や表情	おびえた表情や、体を委縮させている	
	急に不安になったり、急な態度の変化がある	
	家族のいる場合、いない場合で態度が異なる	
	無気力な表情、無表情や投げやりな態度である	
	かきむしり、噛みつき、自傷行為などがみられる	
	人目を避けたがる	
	不自然な空腹を訴えたり、他のところではガツガツ食べる	
身体の状況	身体的にあざや傷がある	
	衣服・身体の清潔さが保たれていない	
	やせが目立ったり、急な体重の減少、拒食や過食による不自然な体重の増減がある	
	不眠や不規則な睡眠の訴えがある	
話の内容	「怖い」「痛い」「怒られる」「家にいたくない」「殴られる」といった発言がある	
	話す内容が変化し、つじつまが合わない	
	何を求めても説明しようとしてせず、隠そうとする	
	「お金を渡されていない」「お金を取られた」「年金が入ってこない」「貯金がなくなった」などの発言があったり、年金通帳・預金通帳がない	
	自分を否定的に話す	
	「ホームに入りたい」「死にたい」などの発言がある	
	新たなサービスは拒否する等、援助を受けたがらない	
自由度	自由に外出したり、家族以外の人と話すことができない	

高齢者虐待防止のためのチェックリスト